

高い撥水力で木材への吸水防止対策用

撥水性木材用保護剂
ウッドエイド ラ イト变水 + 防カビ

撥水性木材用保護剂

# $\operatorname{Vog}_{\text {WOOD－AID }}+\infty$ 

##  

木材は時間の経過や環境の変化によって膨張収縮 しますが，一般的な塗料はその動きに追従するこ とができないためクラックが発生し，そこから水分が侵入して腐朽が始まることがあります。ウッド エイド ライトは，主成分がシリコーンゴムのため木材の収縮の動きに柔軟に追従し，クラックの発生を抑制します。

[^0]

## 特長

## 水性系で人にやさしく環境にエコ

主成分のシリコーンゴムは，哺乳瓶用乳首やコンタクトレンズにも使われる安全性
シリコーンは
哺乳瓶の乳首に使われるほと安全性の高い素材です。 に優れた素材。溶剤を使わない水性系なので人と環境にやさしく，ホルムアルデヒド が含まれていないため室内でも安心してご使用いただけます。また，木材が長持ち することにより炭素が長期に固定化され $\mathrm{CO}^{2}$ 低減にも貢献します。

－他の素材との酸素透過性比較


## 木の風合いを生かす仕上り

主成分であるシリコーンゴム自体は無色透明で，素材に浸透するため表面に厚い塗膜を張りません。このため，耐候性を高めながら素材が持つ柄や風合いをそのまま生かすことが できます。その上，水蒸気透過性と通気性にすぐれているので，素材が空気に触れ吸放湿

シリコーンはコンタクトレンズにも使われ，多くの酸素が曈に届くとして注目の素材です。 する，いわゆる＂呼吸できる状態＂を保ちます。これは，シリコーンゴムが酸素や水蒸気の透過性が必要とされるコンタクトレンズや化粧品に使われていることからも想像いただけ ます。素材の風合いを生かし，さらにそれらを活き活きと保つことができるのです。

使用用途

## 外装のほか <br> 室内の木材にも使用可能

木質外壁やエクステリアなどの保護に有効です。公共施設等の室内の木材にもご使用いただけます。 ※ウッドデッキなど頻繁に歩行する床面には適しません。

## ホウ素化合物との併用で，防虫•防腐•防藻効果も発揮

ホウ素化合物DOT処理材にウッドエイドライトを塗装すれば撥水効果で溶脱が抑えられ，防虫•防腐•防藻効果が得られます。溶脱防止剤 WA－Fを併用することで， さらに溶脱防止効果を高めることが可能で，従来よりも屋外での使用を容易にしました。
※ウッドエイドライト及びWA－Fは溶脱を完全に防ぐものではありません。 ※不燃木材などホウ素化合物（DOT）を多量に注入した木材には適しません。


# ウッドエイド ライトの性能が「安全に」「十分に」発揮できますように必ずお読みいただいた上で，正しくご使用ください。 



## 取扱い上の注意

本製品は安全に配慮して製造していますが，誤った使い方をすると人的事故や物的損害を引き起こす原因となり，大変危険です。ご使用の前には「取扱い上 の注意」を必ずお読みになり，記載事項を守って安全に正しくご使用ください。


1．表示の用途以外に使用しないでください。 ログハウス，雨戸，羽目板，板壁などの未塗装木部， ラティス，トレリス，プランターなど未塗装のガーデン用木製品 ※ウッドデッキなど頻繁に歩行する床面には適しません。

2．塗装方法に記載の注意事項もよく読んでから使用してください。


3．塗布量が少ないと耐候性など十分な性能が発揮できないので，標準塗り面積を目安に塗装してください。

4．塗装時及び乾燥するまでの間，降雨が予想される場合や，気温 $5^{\circ} \mathrm{C}$ 以下または湿度 $85 \%$ 以上になることが予想される場合は塗らないでください。

5．ウッドエイド ライトはシリコーンの耐候性により木材の劣化を緩和しますが，
紫外線遮蔽機能は有しておらず，屋外の外壁など常に太陽光に曝される場所では紫外線による木材自体の色褪せは防げません。紫外線遮蔽効果が必要な場合は，同シリーズ製品「ウッドエイド カラーA」または「ウッドエイド ナチュレ」のご使用をおすすめします。

## 塗装前の

準備
## 素地•下地準備

1．素地調整は十分に行ってください。
2．素地の乾燥は十分に行ってください。部分的に湿っていると塗りむらになることがあります。
3．下地の吸い込みの度合いによって仕上がりの状態や乾燥性が大きく左右されますので，予め目立たない部分で必ず試し塗りをして，浸透性•下地への影響を確かめてから塗装してください。

## 塗装方法

## （1）

塗る面のゴミ・ホコリ・泥• カビ・苔•藻などを十分に取り除きます。汚れがひど く落としにくい場合は デッキブラシなどで水洗 いし，よく乾かします。

## 远

## （1）注意事項

※他の塗料が塗装されて いる場合は塗れません。旧塗膜を十分に取り除 いてから塗装してくだ さい。
※よく乾燥した木材をご使用ください。（18\％以下推奨）

## （2）

ヤニの多い箇所はあら かじめラッカーうすめ液でヤニをふきとって おきます。

## （3）

目の粗い木はサンド ペーパー（\＃180～\＃240） を軽くかけてから塗装し ます。


## （4）

本品が付着して困るとこ ろは，あらかじめマスキン グテープなどで覆ってお きます。


注意事項
※床にこほれると滑りや すくなりますのでしっか りと養生してください。

## （5）

ふたを開ける前に容器を逆さにしてよく振 り動かして塗料を均一にし，必要量をロの広い容器に移します。

（1）注意事項
※使用中もときどきか き混ぜてください。

## （6）

薄めずに塗装してください。広い平面の場合はコテバケを使用すると早くきれいに塗 ることができます。
〈標準使用量〉 $0.12 \mathrm{~kg} / \mathrm{m}^{2}$
〈塗り回数目安〉2回
〈塗 り 面 積〉 8 m²／kg
性能を発揮するためには浸透と塗布量が大切です。特に1回目の塗装は丁寧に行い， できるだけ木材に浸透させてください。


## （1）注意事項

※初期の撥水が弱い場合がありますが，時間 とともに本来の性能を発揮していきます。 ※ローラー，スプレーなどはムラになりやす く仕上がりが悪くなるので避けてください。

## （7）

塗り重ねる場合は，乾燥する前に塗り重ね ます。マスキングテープは塗料が手につかな くなったら剥がします。
（塗り重ね乾燥時間：30分～1時間
（気温 $20^{\circ} \mathrm{C}$ の場合））


## （1）注意事項

※塗り重ね乾燥時間を過ぎると，塗り難く なるため十分に注意してください。
※乾燥後にウッドエイド ライトを塗り重ねする場合は，ウッドエイド ライトの全体量に対 して，別売りの濡れ性向上剤WA－Pを $0.1 \%$ 添加してから塗装してください。（添加後はよく撹拌してください）

## 仕上りの注意点

1．塗装後は 6 時間以上水がかからないように養生してください。

2．木肌が滑らかでも 1 回目の塗装が十分乾燥した後，塗装表面にザラツキが生じた場合は
サンドペーパー（\＃320 程度）を軽く当ててから 2回目を塗ると滑らかに仕上がります。

3．塗り面積•乾燥時間などは，
素材•塗り方•気象条件等により多少異なります。

## 用具の手入れ方法

1．使用した用具は乾かないうちに，
新聞紙かボロ布でできるだけ塗料を拭き取り，水か湯で洗ってください。


1．塗装後は，手洗い及びうがいを十分に行ってください。
2．容器は塗料を使い切ってから捨ててください。
3．やむを得ず塗料を捨てるときは，水性塗料用固化剤で固化するか，新聞紙などに塗り広げ，乾かしてから一般ゴミとして処分してください。

4．ウッドデッキなど頻繁に歩行する床面には使用しないでください。
万が一，床面にこぼしたり塗った場合は，
雨などで濡れているときや，靴下のまま歩いたとき， または履物の種類によっては歩行の際に滑り易く なりますので十分に注意してください。 また，靴下などで頻繁に出入りすると， シリコーン成分が移行し，末塗装面まで滑りやすくなってしまうことがありますので，塗装面は専用の履物を使用してください。

## 塗装後の <br> メンテナンス <br> （䇪り替え）

ウッドエイド ライトは，撥水性が低下して水をはじかな くなってきたら塗り替え時期です。日光が当たる南面か日陰の北面か，雨の直接かかるところかどうか等，塗装 した箇所の条件により劣化の程度が大きく変わります。
－塗り替え時期の目安


撥水性が低下して水をはじかなくなったとき （水をかけたときに水玉ができなくなったとき）


汚れが
ひどくなったとき

## 保管方法

－直射日光を避け涼しく乾燥した場所 に貯蔵，施錠して保管してください。 －凝固するのを避けるため $0^{\circ} \mathrm{C}$ 以下 で保管しないでください。
－残った塗料は，必ずフタをし，幼児の手の届かないところに保管し，子供が誤食•誤飲・いたずらを しないよう注意してください。

1．食器など直接食べ物が触れるところやテーブルなど長時間皮虜が触れるところには塗らないでください。

2．病人，妊婦，乳幼児，薬剤によってアレルギー症状やかぶれ等をおこしやすい方，特異体質の方がいる場所では取り扱わないでください。

3．犬小屋や鳥カゴ，その他ペットなどが舐めたり， かじったりするような木部には塗らないでください。

4．塗料が金魚や鯉などの魚類がいる池に入らないよう，
 また，草木などの植物にかからないよう注意してください。

5．塗料が河川，池，下水道に入らないよう注意してください。
6．塗料がすでに塗られている面や化粧合版には塗れません。
7．塗料がついても支障がない服装で作業をしてください。
8．塗装中，乾燥中とも換気をよくしてください。


目に入った場合には，直ちに多量の水で15分以上洗い， できるだけ早く医師の診察を受けてください。
－誤って飲み込んだ場合には，直ちに口をすすぎ， できるだけ早く医師の診察を受けてください。
－蒸気，ガスなどを吸い込んで気分が悪くなった場合には，空気の清浄な場所で安静にし，必要に応じて医師の診察を受けてください。
－皮膚に付着した場合には，多量の石鹸水で洗い落とし，痛み又は外観に変化のあるときは，医師の診察を受けてください。

素地調整を十分に行い，次の標準塗装仕様，塗装方法に従って塗装して下さい。 なお，塗装前には必ず試し塗りをして下さい。
$\bigcirc$ 標準塗装仕様

| 塗装する木材 | 針葉樹材 | 広葉樹材 |
| :---: | :---: | :---: |
| 標準使用量 | $0.12 \mathrm{~kg} / \mathrm{m}^{2}$ |  |
| 塗り回数目安 | 2回 |  |
| 塗装方法 | ハケ塗り，ローラー，スプレー，浸漬 |  |
| 塗装間隔 | 30分～1時間 |  |
| 木材含水率 | 18\％以下 | 10\％以下 |
| 再塗装（重要） | ウッドエイドライトまたは他の撥水性塗料塗装面上に塗装する場合は， ウッドエイドライトの全体量に対して，別売りのWA－Pを0．1 \％添加してか ら塗装してください。（添加後はよく擋抖してください） |  |

※塗り重ね乾燥時間を過ぎると，塗り難くなるため十分に注意してください。 ※塗装条件により初期の撥水が弱い場合がありますが，時間とともに本来 の撥水を発揮していきます。
※WA－Pは濡れ性向上剤です。
※ウッドエイドライトは完全防水ではないため，長時間水に浸される環境下 では少しずつ水が浸み込んでいく場合がありますが，晴れたあと乾燥すると， また撥水します。
※ウッドエイドライトの機能は撥水と防カビ・抗菌のみで，紫外線遮蔽や防虫•防腐機能は有しておらず，着色もできません。それらの機能が必要な場合は，同シリーズ製品である「ウッドエイド カラーA」のご使用をおすすめします。 ※塗布量が多いほど撥水性の持続性は向上しますが，塗り過ぎには十分に注意してください。



[^0]:    ※ウッドエイドライトは，日本マテリエイド株式会社が信越化学工業株式会社の全面的な協力を得て開発した撥水性木材用保護剤です。

